

うらかな春の日差しの中、令和5年度における保谷中学校の教育活動が始まりました。今年度も引き続き「あたたかな環境と信頼関係のもとで、生徒一人ひとりの多様な可能性やよさを引き出し伸ばし、生徒が自信を持ち、自主自立につながる学校」、「個性を尊重し各自のよさを相互に高め合える学校」、「皆で持続可能な社会に向けて課題解決に向かう学校」の実現をめざします。

生徒が大人になったとき、自らのよさ・強みを発揮し、社会の関心ある領域で自らを生かせる「自主自立の力」の育成をコンセプトに「5つの教育の柱」を設定し、教職員が一丸となり取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

1の柱 「探究力・学びを生かす力」の育成

【実社会に生きて働く学力】

- (1) 生徒が自ら発する「問い」を大切に出発点として「興味・関心」や「自ら学ぶ力」・「探究力」を引き出し、自ら設定した「課題」の解決に向け、更に実社会の中で、「学びを生かしていく力」の育成を図る。
- (2) 目標・課題の提示と終末の振り返りを行い「主体的・対話的で深い学び」を基本スタイルとする。
- (3) GIGA スクール構想のもと一人一台のタブレットの効果的な活用等により、個別最適な学びと協働的な学びの融合及び相乗効果を図る。

2の柱 「豊かな感性・実践力」の育成

- (1) すべての教育活動において、市民社会の根幹となる「自由の相互承認」の感度を育み、他者理解を深め「協働する力」を培う。
- (2) 豊かな人権感覚にもとづき自他の多様な可能性やよさを認め、相互に生かし高め合える共生社会の創り手となる資質・能力を培う。
- (3) 特別の教科 道徳を全教員が担当し各々の専門性を生かし、道徳的な諸価値を通じて、生徒自身の生き方に対する考えを深めさせる。

「あたたかな環境と信頼関係のもと、生徒が自らの可能性やよさを見出し相互に高め合い、持続可能な社会に向けて一人ひとりが自己を生かし「自主自立」を培う学校」の実現

令和5年度 「重点目標」

<5つの柱>

- 1 「探究力・学びを生かす力」
- 2 「豊かな感性・実践力」
- 3 「キャリア形成・自己実現」
- 4 「やり抜く力・たくましい心と体」
- 5 「規範意識の醸成、及び持続可能な社会の形成を図る力」

3の柱 「キャリア形成・夢の実現」の支援

- (1) 全教育活動を通して生徒自身が自己のキャリア形成を日々の学びの中で自覚し、自らの夢の実現を果たせるよう、自己のキャリア形成を意図的に図れる資質・能力を培う。
- (2) 生徒が各教科や学校の学びのよさやその意義と価値を見出し、生徒自身が自己のキャリア形成と一生涯の自己実現の過程の中で位置づけ、その学びを生かせるようにする。
- (3) キャリア・パスポートの効果的な活用により生徒の自己理解の深化と自覚的・意図的なキャリア形成を促し支援を図る。

*R3年度 西東京市キャリア教育研究奨励校

5の柱 「規範意識の醸成、及び持続可能な社会の形成を図る力」の育成

- (1) 学級や委員会等のよりよい集団活動を目指し互いの意見や主張を調整し合い、ルール等をつくり合う経験から、規範意識の醸成を図る。
- (2) 職業学習や挨拶運動・ボランティア活動等の体験を通し働く人々の役割や地域社会の価値等を学び、社会に貢献する意欲・意識を培う。
- (3) 「持続可能な開発目標」(SDGs)の17の目標の内、「3.すべての人に健康と福祉を」「12. つくる責任 つかう責任」「13. 気候変動に具体的な対策を」の3項目に重点的に取り組む。

4の柱 「やり抜く力・たくましい心と体」の育成

- (1) 生徒が自ら創り上げる行事を成功させ、達成感や自己肯定感を育み、やり抜く力を培う。
 - (2) 毎年、生徒自らが考え創り上げる準備運動「保中ステップ」を保健体育で実施し「生徒主体」のやり抜く力や基礎体力の向上を図る。
- *R3年度 東京都教育委員会 体力向上推進優秀校
- (3) 各学期での「生活習慣の振り返り調査」を基とした、個に応じた指導助言による健康教育を推進する。

生徒が大人になったとき、自らのよさ・強み【資質・能力】を発揮し、社会の関心のある領域で自らを生かし堂々と生きていけるよう、未来社会の創り手となるその素地を、引き出し、培えるようにしていきたいと思っております。